

Bridge

vol.16

KINJO GAKUIN UNIVERSITY Parents' Association Report
金城学院大学 父母会会報 [ブリッジ16号] 2020.7

Bridge Vol.16 Interview

金城学院大学 小室 尚子 学長

ひとりの人間として
その価値に自覚と自信を



金城学院大学 小室 尚子 学長

ひとりの人間として その価値に 自覚と自信を

昨年度まで金城学院宗教総主事・金城学院大学宗教主事を

務めていた小室尚子教授が

2020年度より金城学院大学学長に就任しました。

国内やアメリカで神学の研究を重ね、

教少ない女性の牧師として教会に務め

いくつかのキリスト教主義の大学で教鞭を執るなど、

さまざまな経験を積んでこられた希有なキャリアの持ち主です。

そうした背景を踏まえながら、

これまでの歩みやキリスト教主義の女子教育について、

そして新学長としての決意を伺いました。



小室 尚子(こむろ なおこ) プロフィール

- ◆学位：神学修士(M.Div./Th.M.)
- ◆1975年 金城学院大学文学部国文学科 卒業。金城学院大学キリスト教センターの助手を務めた後、神学を追求するため東京神学大学に編入学し、大学院修士課程にて神学修士(M.Div.)を取得。伝道師として東京の教会に務めた後に、アメリカの神学校でも宣教学などを学ぶ(Th.M.取得)。帰国後、牧師やキリスト教主義大学の准教授を経て、2009年、金城学院宗教総主事・金城学院大学宗教主事に就任。2020年より金城学院大学学長に就任。
- ◆所属学会：日本基督教学会、キリスト教史学会、日本キリスト教教育学会、日本宗教学会
- ◆研究課題：日本のキリスト教史、キリスト教の日本における土着化の問題、キリスト教受容を困難にする日本人の精神構造の分析・研究

初めにキリスト教との出会いや神学を追求するきっかけについてお話を聞かせてください。

私が初めてキリスト教に出会ったのは、金城学院中学校入学後でした。金城学院の礎がキリスト教主義の女子教育であることはもちろんですが同級生や先輩方にクリスチャンが多く、普段の学校生活の中で様々な刺激を受けたことを覚えています。中学生ながら、ごく自然に「どうして自分が生きているのか」ということに関心を持つようになっていきました。高校1年生のときに洗礼を受け、教会に通って聖書を理解することに努めました。そして同時に、日本人とキリスト教との関係にも徐々に興味をわいていきました。

戦国時代に伝来したキリスト教は、織田信長の下では布教が認められましたが、その後弾圧に遭い、長きにわたって禁教令が敷かれます。それが解かれたのは明治に入って

からのこと。開国とともに西洋の文化や思想が広まっていくと、明治政府はキリスト教を認めざるを得ない状況になりました。すると、文壇や政財界をリードする人たちの中に、キリスト教を信仰したり、興味を持って受容する方がたくさん現れてきます。実際、森鴎外、夏目漱石、有島武郎などの作品には、キリスト教の影響を受けたと推察できるものが数多く見られます。

しかし、なぜかキリスト教は日本人には根付きません。洗礼を受けた人も、いつの間にか信仰心を失ってしまいます。それが高校時代の大きな関心事であり、日本文学を通してその答えを探ってみようと思ひ、大学は文学部国文学科へ進みました。

在学中は勉強熱心な方だったと思います。卒論のテーマは、明治、大正、昭和の三時代を生き抜いた文豪・正宗白鳥の信仰についてです。彼もまた、洗礼を受けながら途中で信仰を棄ててしまうのですが、死ぬ間際になつても一度信仰を告白します。その心の動きに興味を持って研究しました。

その他には、友人と聖書を学ぶクラブを立ち上げて活動していました。部員は10名ほどだったでしょうか。ちょうど学生運動が終息を迎えた時代。混乱により日本各地の

大学ではYWCAやYMCAなどの組織が運営を停止しており、「自分たちで復活させたいね」と語り合っていました。

大学卒業後、キリスト教センターの助手を務められたそうですね。

在学中は、キリスト教センターにもよく足を運び、初代宗教総主事の富田望先生には多くの教えを受け、卒業後、富田先生に勧められてキリスト教センターの助手になりました。当時のカリキュラムには、水曜日の2限目に1年生全員必修の「キリスト教センターが主催する授業で、毎週、著名な牧師やクリスチャンとして活躍しておられる研究者や音楽家の方々をお招きして、講演会や音楽会などが開かれていたのです。助手として運営のお手伝いやゲストの接待をする中で、素晴らしい方々と出会い、貴重なお話を伺っているうちに、「神学を追究したい」という想いが大きく膨らんでいきました。

その想いをどのようを実現させていったのでしょうか。

より高度な神学研究の場を求め、私はキリスト教センターの助手を辞めて東京神学大学へ編入し、大学院修士課程を修了して伝道師の資格を取得しました。そして、杉並区の井草教会に3年間務めた後に正教師試験に合格。牧師の資格を得た私は、アメリカの神学校に進み神学修士(Th.M.)を取得しました。

その頃の私は、宣教師のあるべき姿を追究する「宣教学」を主な研究対象としていました。アメリカの神学校には、かつて日本で活動した宣教師たちの記録が豊富に保管されています。彼らの苦難の体験談や手記から、宣教師が伝えたことと日本人の受け止め方とのギャップを解き明かせるかもしれない。「なぜ日本人にキリスト教が根付かないのか」という高校時代の疑問の答えが隠されているので、とてもワクワクしました。

このままアメリカに残り、宣教学を深めていこうと考えていた矢先のことです。日本のプロテスタント教会の草分けである富士見町教会から、牧師を務めてほしいという要請がありました。日本人にキリストの教えを伝えることは自分の使命。だから「もともと日本人の精神世界にキリスト教を溶け込ませる方法を探りたい」と、非常に悩みました。しかし、「日本で牧師になることが、今の自分に与えられた使命である」と考え、帰国することにしました。

牧師から大学の教員になられたのはどのような経緯だったのでしょうか。

富士見町教会への赴任とほぼ同じ時期に、東京女子大学から教員としてのお誘いを受けました。神学を研究対象とし、牧師の資格を持っている女性は、まだ少数であり、日本においてはさらに希少な存在だったからでしょう。

実は東京神学大学を卒業後、金城学院から「教員として大学に戻ってきてほしい」と

お声をかけていただきましたが、教会に仕えたいという意志が固く、その時は辞退しました。その気持ちは変わっていなかったのですが、東京女子大学から2年間にわたってお誘いをいただき、ついには「学校で働きたい」という神の召命と受け止めるようになり、結果、准教授として教鞭を執ることにしました。それと平行して、東京神学大学でも非常勤講師として、日本の神学校にはまだなかった「宣教学」を教えることになりました。

金城学院大学にはどのような経緯で戻ってこられたのでしょうか。

東京女子大学に8年間勤め、翌年から教授になることが決まっていたこと、金城学院大学から宗教主事の就任要請をいただきました。ただ、その頃の自分は、「このまま教員を続けるか、牧師に戻って教会に仕えるか」という二択で心が揺らいでいました。その理由は、教職に就くと決めたときから覚悟はしていましたが、教会で信徒に話すのと大学で学生に語るのでは、受け止める側の真剣さも理解度も全く違うからです。つねにこの点において葛藤があり、授業や学生とどう向き合うべきか悩み続けていました。

そんな私が、金城学院で宗教総主事・大学宗教主事を拝命することにしたのは、やはりイエス・キリストの教えに導かれてのことだと思ひます。「これが、私が生かされている理由かもしれない」と捉え、2009年4月、30年ぶりに母校に帰ってきました。



2020年度 キャリア支援センターが行う就職関連イベント

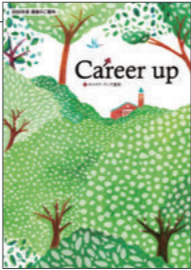
3年生対象(薬学部を除く) ※今後の社会情勢により変更になる場合がございます

【就職希望者提出必須】求職登録カードの提出	9月21日(月)～10月2日(金)(土日を除く)
第5回 就職ガイダンス「内定者による就職活動報告会／就活サポーター制度説明」	9月29日(火)～10月1日(木)
第6回 就職ガイダンス「グループディスカッション対策」	10月6日(火)～10月8日(木)
総合職対象ガイダンス「総合職で活躍するOGから働くやりがいを知る」	10月14日(水)
第7回 就職ガイダンス「説明会・選考でのマナー／冬季インターンシップ紹介」	10月27日(火)～10月29日(木)
第2回 公務員 就職ガイダンス「公務員の仕事内容」	10月22日(木)
第2回 教員 就職ガイダンス「選考の内容把握」	10月22日(木)
企業パンフレット配布会	10月27日(火)～10月30日(金)
動画面接対策講座	10月中旬
レベル別集団面接体験講座	10月下旬～11月上旬
レベル別グループディスカッション体験講座	10月下旬～11月上旬
最後の就活マナー確認講座	11月中旬
第8回 就職ガイダンス「求人票の見方／中小企業の探し方」	11月10日(火)～11月12日(木)
ご父母向け「就職説明会」	11月21日(土)
Web筆記試験対策講座	11月18日(水)、12月2日(水)、9日(水)
今日から始める就活準備セミナー	11月26日(木)
医療・福祉 内定者報告会&就職ガイダンス	11月頃
【食環境栄養学科対象】学科主催 食環境栄養学科就職ガイダンス	11月頃
日本経済新聞活用講座(第1回・第2回)	《第1回》12月7日(月) 《第2回》12月16日(水)
1DAY 就活全部体験講座	12月19日(土)
【現代子ども学科対象】第2回 幼保小 就職ガイダンス「内定者報告会」	12月頃
エントリー予定企業リストの提出	1月7日(木)～1月21日(木)(土日祝を除く)
今こそ受ける集団模擬面接!	1月13日(水)
集団面接実践講座	1月下旬～5月
グループディスカッション実践講座	1月下旬～5月
就活キックオフセミナー	2月上旬
SPI直前対策講座	2月中旬
映像で見る就活	2月17日(水)
社労士に聞く給与明細の仕組み	2月17日(水)
学内企業セミナー	未定
【現代子ども学科対象】第3回 幼保小 就職ガイダンス「履歴書の書き方」	3月中旬
【食環境栄養学科対象】管理栄養士企業セミナー	3月頃
【現代子ども学科対象】第4回 幼保小 就職ガイダンス「模擬面接」	4年次5月中旬
第3回 教員 就職ガイダンス「教員採用試験説明会」	4年次5月中旬
【現代子ども学科対象】保育士就職対策模擬試験	4年次5月中旬
公務員・教員試験直前面接練習	4年次7、8月頃

薬学部 5年生対象	
第3回 就職ガイダンス(OG懇談会)	11月17日(火)
第4回 就職ガイダンス(病院研究セミナー)	11月21日(土)
第5回 就職ガイダンス(求人票の見方、履歴書・エントリーシートの書き方など)	2月19日(金)
薬学部学内セミナー(薬系企業紹介)	3月6日(土)

キャリア・アップ講座

資格取得支援と就活のためのスキルアップをサポートし、内定の近道へと導きます。多くの在学生在が受講しており、高い評価をいただいております。



9月募集 【講座申込期間】 9/23(水)～9/25(金)

公務員	・公務員一般教養試験対策講座(Step.3完成コース) ・公務員模擬試験【行政職】(11月受験コース)
教員	・教員採用模擬試験(12月受験コース)
就職	・SPI3(筆記試験)対策講座 ・自宅学習SPI【DVD&テキスト】(秋期コース) ・就活までに身に付けたい会話術 ・ビジネスマナー&コミュニケーション講座 ・エントリーシート・論作文対策講座(毎5回添削付き) ・美文字で履歴書 ・自己分析講座 ・業界・職種研究講座 ・履歴書・エントリーシート対策講座～自己紹介書の添削付き～

12月募集 【講座申込期間】 12/1(火)～12/3(木)

公務員	・公務員一般教養試験対策講座(Step.4直前コース)
教員	・教員採用試験対策講座(教養試験コース) ・教員採用試験対策講座(小学校全科コース)
就職	・自宅学習SPI【DVD&テキスト】(冬期コース) ・プロによるメイクアップ&履歴書用写真撮影 ・グループディスカッション講座～他大学生と学ぶ貴重体験～ ・面接対策講座【面接基礎編】 ・個人面接演習【面接応用編】～元採用担当者が面接官～ ・1日入社体験講座
資格	・MOS検定【Word2016スペシャリスト】(春休みコース) ・MOS検定【Excel2016スペシャリスト】(春休みコース) ・MOS検定【PowerPoint2016スペシャリスト】(春休みコース)

研究トピックス

特別研究助成費を
いただいて

『ロビイングの政治社会学』を出版して



人間科学部 コミュニティ福祉学科
原田 峻 講師

2019年度に父母会特別研究助成をいただき、ありがとうございます。出版経費の補助として活用させていただきました。博士論文を元にした著書『ロビイングの政治社会学』NPO法制定・改正をめぐる政策過程と社会運動(有斐閣)を、2020年3月に上梓することができました。

本書は、特定非営利活動促進法(NPO法)を事例として、ロビイングの存立条件・戦略とその帰結を明らかにしたものです。近年、狭義の利益団体に限定されない市民団体のロビイング(アドボカシー)が活性化し、潜在的な社会問題に対して、かに公論を形成して社会を変えていくか、という政治参加のあり方を提起しています。その中でもNPO法は、福祉・教育・環境・国際協力などの分野で市民団体が法人格と税制優遇を取得できるようになり、今では全国で5万以上のNPO法人が活動を展開しているという内容面だけでなく、市民団体のロビイングのもと議員立法で制定・改正されたという手続き面においても、市民の政治参加の代表的な事例です。

これまで、政治学の研究では市民団体が軽視され、社会学の研究では政策過程がブラックボックスとして扱われてきました。また、NPOに関する研究ではNPO法の存在を自明視する傾向にありました。それに対して本書では、政治学と社会学を架橋する分析枠組みを構築しながら、NPO法制定・改正に関与した市民団体や政治家など数十人の主要関係者に聞き取りを行い、当時の貴重資料なども用いて、20年以上にわたる政策過程と社会運動の動態的な相互作用を描き出した点に特徴があります。

本書では、関連分野に理論的な貢献をしつつ、実証研究として批判的検証に耐えられることを目指しました。こうした書籍は商業ベースでの出版が難しく、この度の助成のおかげで、元となった博士論文の専門性や情報量を削ぎ落さずに出版することができました。同時に本書では、研究者のみならずNPOの実践家や一般読者にも関心を持ってもらえよう、臨場感を持った記述を心掛けました。早速、「毎日新聞」(2020年5月2日大阪夕刊)、「時事ウオッチ」で紹介いただき、これから多くの方々手に取っていただけることを願っております。

この度の助成に、重ねてお礼を申し上げます。今後とも「指導のほど、よろしくお願いたします。

30年ぶりに母校をご覧になって、どんな印象を持たれましたか。

金城学院大学を離れていた間も、大学の動向には関心を寄せていました。学びの領域は5学部12学科へと拡大し、その中に理系学部も設置して総合大学へと発展しています。また、人間教育、人格形成に加えて資格取得にも力を入れています。女性がスペシャリストとして活躍できる場が広がっている現代、資格は向上心や能力を証明するひとつの手段。社会の要請に応えた取り組みと言えるでしょう。私が学生だった頃と比べ、大学の規模や学習の幅は大きな変化を遂げました。しかし、「キリスト教に基づく女子教育」という建学の精神は、今も変わることなく大学運営の礎になっていると確信でき、卒業生のひとりとして誇りに感じます。

宗教主事をお務めだったとき、どのような指導方針をお持ちでしたか。

宗教主事に就いてからは、まずキリスト教を正しく認識し、理解してもらうことに努めました。1週間はなぜ7日間で、今年がなぜ西暦何年なのか。クリスマスをお祝いする理由は何か。そんな身近なところから、自分たちの生活にキリスト教の精神が溶け込んでいることを知ってもらい、少しでも関心を持つてもらえるような教え方をしてきました。学生にクリスチャンになってほしいからではなく、イエス・キリストの教えを通して、自分がひとりの人間として価値があることへ

の気づきと自信を持ってもらいたいです。私自身がキリスト教の道に進んだきっかけを織り交ぜながら、「あなたには、あなたのやるべきことがある」と視点を变えて学生たちにメッセージを伝えていきます。

宗教主事に着任後、「聖書の女性観」という科目を担当しました。聖書に記録されている女性たちの物語を女性の視点で読み、そこに込められた深いメッセージを解き明かしていく授業です。定員120名の講義ですが、学生たちの学ぶ姿勢から関心の高さが感じられて嬉しく思います。学長に就任しても「聖書の女性観」の授業を続けたいという希望を受け入れていただき、今も毎週水曜日の2限目に担当しています。

学長に就任された今のお気持ちやこれからのについてのお考えをお聞かせください。

建学の精神をもう一度見つめ直し、女子教育とは何であり、どのように具現化していくかを教職員と確認しながら、学生の学びの場へ反映させていきたいと考えています。また、金城学院大学初の女性学長ということですが、それについてはあまり意識はしていません。選んでくださった方々の期待にしっかりと応えていくだけです。学長を拝命してから、コロナ禍のためまだ自分の想いを学生たちへ直接お伝えする機会がなく、とても残念です(取材日/6月3日)。代わりにインターネットで挨拶の動画を配信し、「あなたがたは地の塩である。あな



たがたは世の光である」というイエス・キリストの有名な言葉を贈りました。「地」と「世」は社会のことであり、「塩」は人が生きていくうえで無くてはならないもの、「光」は闇を照らし、人の希望や道しるべになるものです。今は社会という大きな枠で考えなくても、

家族の中での自分、友人との関係性における自分が、「塩」や「光」のように必要不可欠な存在であることに気づいていただきたい。人生の目標を示しているのではなく、「すでにあなたは塩であり、光なのです」と断言していることに深い意味があります。塩として光として、自分には役目があり生かされていく。これを自覚できたときに自信が生まれ、自分自身を理解して価値に気付き、歩むべき道が拓けていきます。そして教育スローガンの「強く、優しく。」に込められた想いも、きつと理解できるでしょう。

最後に保護者の方へのメッセージをお聞かせください。

以前、保護者の方から「知人に、なぜ子どもを女子大に通わせているのかと聞かれ、答えに詰まってしまった」という話を聞いたことがあります。女子大の共学化が進んでいる今、そんな疑問を抱く方がいても不思議ではありません。しかし、保護者の方を困惑させてしまったのは私たち大学側の責任です。金城学院大学がなぜ女子教育を貫いているのか、聖書に基づく女子教育のことや、女子大ならではのメリットなどについて、保護者の皆さまにもしっかりと説明していかなくてはなりません。そして本学で学ぶことの意義をご理解いただき、大学とご家庭が一緒になってお子さまを育てていきたいと思えます。そしてまずお願いしたいのは、お子さまを信じてほしい距離を保ちながら、いざというときにそっと支えてあげていただきたいということです。

30年ぶりに大学に戻り、その変化に驚かされましたが、建学の精神は揺らぐことなく、確実に受け継がれています。そして、今日の発展は教職員の努力だけでは到底不可能なことで、保護者の皆さまのお力添えの賜であると深く感謝しております。また、新型コロナウイルス感染予防対策においては、保護者の皆さまはもとより同窓会の「みどり野会」より多大なご支援をいただき、改めてお礼申し上げます。これからも本学の発展に向けて、ご理解ならびにご協力の程、よろしくお願いたします。

収入の部	◎2019年度収支決算			◎2020年度収支予算		
	決算額	予算額	増減	2020年予算額	2019年予算額	増減
前年度繰越金	17,423,418	17,423,418	0	19,875,959	17,423,418	2,452,541
入会金 7,000円	8,302,000	8,302,000	0	7,672,000	8,302,000	△630,000
会費 12,000円	61,230,000	62,316,000	△1,086,000	61,332,000	62,316,000	△984,000
雑収入 預金利息	3,019	100,000	△96,981	100,000	100,000	0
周年事業積立金取崩収入(※)	35,000,000	35,000,000	0	—	35,000,000	△35,000,000
合計	121,958,437	123,141,418	△1,182,981	88,979,959	123,141,418	△34,161,459
支出の部	決算額			予算額		
	決算額	予算額	増減	2020年予算額	2019年予算額	増減
学生教育助成費	4,269,331	4,800,000	△530,669	4,800,000	4,800,000	0
学生キャリア教育助成費	15,000,000	15,000,000	0	15,000,000	15,000,000	0
学生活動助成費	9,979,525	11,790,200	△1,810,675	11,675,400	11,790,200	△114,800
学生指導助成費	2,161,617	3,115,800	△954,183	3,066,600	3,115,800	△49,200
教育研究助成費	14,283,194	15,328,200	△1,045,006	15,375,000	15,328,200	46,800
教員研修助成費	2,217,940	3,950,000	△1,732,060	5,000,000	3,950,000	1,050,000
事務研修助成費	1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	1,600,000	0
地区別懇談会助成費	3,232,034	4,000,000	△767,966	0	4,000,000	△4,000,000
卒業記念事業費	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000	0
環境整備助成費	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	2,000,000	0
父母会活動費	6,296,391	8,900,000	△2,603,609	8,900,000	8,900,000	0
周年事業助成費	36,000,000	36,000,000	0	—	36,000,000	△36,000,000
学生施設建設助成積立金	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	2,000,000	0
周年事業積立金	—	—	—	1,000,000	0	1,000,000
雑費	42,446	1,000,000	△957,554	1,000,000	1,000,000	0
予備費	0	10,657,218	△10,657,218	14,562,959	10,657,218	3,905,741
次年度繰越金	19,875,959	—	19,875,959	—	—	—
合計	121,958,437	123,141,418	△1,182,981	88,979,959	123,141,418	△34,161,459
特別会計の部	組入額 合計					
周年事業積立金(※)	0					
学生施設建設助成積立金	16,000,000					

※金城学院創立130周年・金城学院大学創立70周年のため、2010年度より積立てておりました「周年事業積立金」を取崩し、「周年事業助成費」として大学に寄付いたしました。

Campus Topics | 学内トピックス

2019年度卒業記念品として充電設備を寄贈

2019年度父母会卒業記念品として、スマートフォン等の充電設備を設置いたしました。充電設備の導入については、以前より学生の皆さんからの要望があり、昨年度の父母会卒業記念品として設置したところ、大変好評で増設の希望が多かったため、今回、新たに学内4箇所に設置いたしました。



総会報告

本年度の金城学院大学父母会定期総会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、金城学院大学父母会会則第6条第4項に基づき委員会を総会に代え、2020年6月17日(水)を締切日として書面議決といたしました。その結果、2019年度の事業報告・決算、2020年度の事業計画・予算など、すべての議案について承認されました。

2019年度事業報告	2020年度事業計画
2019年4月1日(月) キリスト教教育について 教育方針等について 学生生活について 大学父母会の活動について	2020年4月1日(水) コロナウイルスの影響により中止 キリスト教教育について 教育方針等について 学生生活について 大学父母会の活動について
2019年5月23日(木) 役員会 1 総会審議事項の確認 ①2018年度事業報告 ②2018年度会計報告 ③2019年度役員・委員候補者 ④2019年度事業計画 ⑤2019年度予算 2 教育懇談 新旧役員及び大学役職者の歓迎迎会	2020年5月22日(金) コロナウイルスの影響により中止 役員会 1 総会審議事項の確認 ①2019年度事業報告 ②2019年度会計報告 ③2020年度役員・委員候補者 ④2020年度事業計画 ⑤2020年度予算 2 教育懇談 新旧役員及び大学役職者の歓迎迎会
2019年6月5日(水) 総会 ①2018年度事業報告 ②2018年度会計報告 ③2019年度役員・委員候補者 ④2019年度事業計画 ⑤2019年度予算 全体説明会 ①大学の現状報告 ②就職状況について 講演会 演題:「やさしい経済の話」 講師:金城学院大学 学長 奥村 隆平氏 学科別懇談会	2020年6月3日(水) コロナウイルスの影響により中止 総会 ①2019年度事業報告 ②2019年度会計報告 ③2020年度役員・委員候補者 ④2020年度事業計画 ⑤2020年度予算 全体説明会 ①大学の現状報告 ②就職状況について 講演会 学科別懇談会
四日市/2019年8月24日(土) 父母・学生出席者/95名 岐阜/2019年8月31日(土) 父母・学生出席者/132名 浜松/2019年9月7日(土) 父母・学生出席者/84名 金沢/2019年9月14日(土) 父母・学生出席者/12名 大学の教育方針・近況等説明 学生生活上の説明 個別懇談(成績関係、就職関係、その他)	2020年8月22日(土) コロナウイルスの影響により中止 金沢/2020年8月29日(土) 浜松/2020年9月5日(土) 岐阜/2020年9月12日(土) 大学の教育方針・近況等説明 学生生活上の説明 個別懇談(成績関係、就職関係、その他)
2019年10月24日(木) 講演会 演題:「AI入門(人工知能とは何か?)」 講師:金城学院大学 国際情報学部 学部長・教授 牛田 博英氏 父母会役員・大学役職者とクラス委員との懇談会	2020年10月30日(金) 講演会 父母会役員・大学役職者とクラス委員との懇談会
2019年12月5日(木) 大学の近況報告 父母会活動報告 教育懇談	2020年11月25日(水) 大学の近況報告 父母会活動報告 教育懇談
2020年2月6日(木) 今年度父母会活動の総括 卒業記念品について 教育懇談	2021年2月12日(金) 今年度父母会活動の総括 卒業記念品について 教育懇談
2020年3月18日(水) コロナウイルスの影響により中止 次年度日程について	2021年3月18日(木) 次年度日程について

金城学院大学父母会 会長 半谷 眞一郎

今年度も引き続き父母会会長を務めさせていただきます半谷と申します。

会員皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は父母会の活動に深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

大学の取り組みや父母会活動についてご報告させていただく父母会会報誌「Bridge vol.16」が完成しましたのでお届けいたします。今年度の定期総会は6月3日(水)に開催する予定でございましたが、新型コロナウイルス感染症への対応として、通常の定期総会の開催は断念し、金城学院大学父母会会則第6条第4項に基づき、委員会を総会に代えることといたしました。委員の皆さまに書面によるご審議をいただき、別頁に掲載しております議案につきまして、すべて原案通り承認いただきました。ご協力いただきました皆さまに心よりお礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、前期は対面による授業がままならず、ご心配でいらっしゃるものと存じますが、大学では、学生の安全を第一に考え、そのうえで勉学にも遅れがでないような対応をお考えいただいていると伺っております。どうか皆さまにおかれましてもこのような状況をご理解いただきたいと思います。

最後になりましたが、今後も父母会へのご支援を賜りますようお願いするとともに、会員皆さまのなご一層のご健勝を心からお祈り申し上げまして、ごあいさつに代えさせていただきます。

金城学院大学 学長 小室 尚子

父母会会員の皆さまには、学生への奨学金や課外活動、また教員の研究活動への助成など、本学の教育や研究に多大のご支援をいただき、さらには、2019年度卒業記念品としてスマートフォン等の充電設備をご寄付くださり、心より感謝いたします。

本年度は、スタート当初から新型コロナウイルス感染拡大の脅威に晒され、入学式やあらゆる活動の中止を余儀なくされ、とくに教育活動の面でのさまざまな変更は、学生の皆さんのみならず父母会の皆さまにも多大なご心配をおかけしたと存じます。それはまだ続いている状況ですが、教職員一つとなって、知恵を出し合い、教育活動の推進に力を尽くしております。どうかご理解とご協力をお願い申し上げます。

一方、2012年度より実施してまいりました「KMP21(金城学院キャンパスマスタープラン)」は、エラ・ヒューストン記念礼拝堂、N1棟、N2棟、W3棟、センターコートがすでに完成しております。全体で3期にわたる大学キャンパスリニューアルの最終段階となるE1棟が今夏竣工し、10年間におよび計画が完了します。本学ではこの「KMP21」を通して、学生たちの多様な交流を促す空間を創出し、安全で使いやすく質の高い教育・研究環境の整備を目指しました。

今後の本学の運営方針といたしましては、建学の精神、すなわち「福音主義キリスト教に基づく女子教育」、「全人教育のための一貫教育」、「国際理解の教育」を堅持しつつ、教育と研究の一層の発展を目指します。また、学生の皆さんには本学で学んだことを基盤として、就職面や資格取得面で怠りないよう心がけつつ、女性の視点による社会貢献を常に考えていただきたいと願っています。

本学の特色は、建学の精神にもありますように「福音主義キリスト教に基づく女子教育」ですが、それとともに「森の中のキャンパス」という面もあります。第一の点について言えば、今後、世の中は少子高齢化でますます労働力が不足し、今以上にリーダーシップを発揮できる女性がさらに必要とされる時代になるでしょう。本学の教育スローガンである「強く、優しく。」を掲げ、広い教養、高い専門的知識、あるいは的確な判断力など、社会で生きる上での強みを持ちながら、隣人に対して愛をもって接することのできる優しさを身につけた女性の育成に尽力いたします。そして、もうひとつ、緑に包まれた「森の中のキャンパス」については、キャンパス内に里山がある環境で学ぶことにより、自然との共生や自然環境の保護に目が向けられていくことでしょう。日本と世界の未来を考えると、環境問題について無関心ではられません。この意味で本学は学びの場として理想的な環境を提供しているのです。

金城学院大学は、これまでキリスト教精神に基づく女性のための理想的な教育を追及してまいりました。これからもその歩みを続けてまいります。